



- ミクロ問題解説・詳細版:2024年5月26日開催 受講者 39名
- 教育セミナー:2024年11月16日開催(web開催) 受講者 125名  
     セミナー講演(2講演)、INHAND 解説(ミニブタ)、投票形式症例検討(ラット肺の増殖性病変)、  
     ヒト病変の病理診断
- 病理組織研修 webinar:2回開催(web開催)
  - ✓ 再生・化生(2024年7月21日) 受講者 88名
  - ✓ 創傷治癒、異物処理、炎症(2024年9月29日) 受講者 88名

## 7. 機関誌の刊行

Journal of Toxicologic Pathology (JTP) の volume 37(No. 1-4)を刊行し、計 20 報を掲載した。

## 8. 表彰

優れた学術活動に対して以下の賞を選考し、授与した。

- JTP 学術賞
  - ✓ 最優秀論文賞:安野弘修らほか 6名, Identifying the dataset to define the optimal timing of histopathological examination for central nervous system toxicity in MPTP-induced Parkinson's disease monkey. Journal of Toxicologic Pathology 36:199-204. 2023
  - ✓ 若手優秀論文賞:永嶋祐安らほか 10名, Pretreatment with tadalafil attenuates cardiotoxicity induced by combretastatin A4 disodium phosphate in rats. Journal of Toxicologic Pathology 36:151-158.2023
  - ✓ 症例報告賞:神谷有美子らほか 6名, A mammary fibroadenoma with terminal end buds-like structures in a 7-week-old male SD rat. Journal of Toxicologic Pathology 36: 131-138. 2023
  - ✓ 業績賞:古川 賢らほか 3名, Morphology and physiology of rat placenta for toxicological evaluation. Journal of Toxicologic Pathology 32: 1-17. 2019.
  - ✓ 奨励賞:6名
  - ✓ 功労賞:昇格 2 機関
- The Charles Capen Trainee Award
  - ✓ 郭 潤傑 (Guiyu Qiu) Impact of Diphenylarsinic Acid on Hippocampal Neurogenesis in SD Rats
- 食品安全優秀発表賞 (第 40 回学術集会発表演題より選考)
  - ✓ 小澤 俊介らほか 5名 オクラトキシン A による腎発がん過程初期における DNA メチル化制御破綻を介したエピジェネティック機序の関与

## 9. 広報活動

学会ニュース・ホームページ等による迅速・適切で充実した会員への情報提供を行った。

- 会員への一斉メール連絡:必要に応じ随時実施し、35 回配信
- 学会ニュース: 2 回発行  
     冬(認定試験・合格者メッセージ) 2024年1月、春(総会・年会) 2024年4月

夏(JTP 学術賞受賞者インタビュー)HP 掲載

- ホームページ: 随時情報発信を実施、48 件

## 10. 学術交流

国内外の毒性病理関連機関との学術交流・連携を推進した。

- 国内: 第 51 回日本毒性学会学術年会における共同セッション開催(2024 年 7 月 3 日、福岡)  
薬物誘発病変の回復性
- 国内: 学術集会への協賛(日本毒性学会、JCVP 学会、ILSI Japan)
- 国内: 日本実験動物学会作成啓発ポスターの配布
- 国際: アジア毒性病理学連盟(AUTP)の学術活動に参画
- 国際: 第 3 回日中合同教育セミナーでの講演(2024 年 1 月 22 日、東京)
- 国際: 第 4 回日中合同教育セミナーでの講演(2024 年 10 月 17 日、蘇州)
- 国際: IATP との協働 - Maronpot Guest Lecture の開催(2024 年 1 月 23 日 40<sup>th</sup> JSTP): Dr. Samuel M. Cohen, Cell proliferation and carcinogenesis
- 国際: Global Toxicologic Pathology Presidents Group Meeting (各国・地域毒性病理学会理事長・代表者国際会議)への参画: 年 3 回(2024 年 2 月、6 月、9 月)
- 国際: INHAND 事業へ継続参画
- 国際: INHAND 用語の検討ならびに肉眼所見用語の公開

以上

一般社団法人 日本毒性病理学会  
2024年度収支計算書

(2023年12月1日～2024年11月30日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	2024年度予算額	2024年度決算額	備考
会費	15,216,000	15,001,000	
個人会員（功労）	220,000	170,000	10,000円
個人会員（一般）	6,200,000	6,306,000	10,000円
個人会員（評議員）	1,836,000	1,785,000	17,000円
個人会員（毒性病理学専門家）	3,495,000	3,480,000	15,000円
個人会員（学生）	165,000	160,000	5,000円
賛助会員	3,300,000	3,100,000	50,000円
認定毒性病理学専門家関係収入	3,330,000	3,840,000	
受験料	1,200,000	1,960,000	40,000円
認定料	240,000	380,000	20,000円
更新料	1,890,000	1,500,000	30,000円、15,000円
会誌著者負担金	2,500,000	1,823,600	Vol.37-1～4号別刷代
広告料	60,000	154,000	広告料
INHAND別刷販売収入	5,500,000	450,000	
学術集会収入	18,000,000	23,036,250	第40回学術集会
スライドカンファランス収入	2,640,000	2,959,000	第36回スライドカンファランス
教育セミナー収入	1,650,000	1,782,000	第25回教育セミナー
ミク口問題解説収入	495,000	627,000	第10回ミク口問題解説-詳細版
病理組織研修webinar収入	660,000	580,800	
日中共同セミナー収入	250,000	640,000	第3回日中共同セミナー
「新毒性病理組織学」販売収入	400,000	796,460	
雑収入	200,000	429,499	著作権料、JTP冊子代
合計	50,901,000	52,119,609	

支出の部

勘定科目	2024年度予算額	2024年度決算額	備考
事業費	41,518,300	32,993,827	
学術集会準備金	3,000,000	3,000,000	第41回学術集会準備金
学術集会費	18,000,000	18,219,414	第40回学術集会
上部団体会場費	700,000	700,543	学術協力財団、アジア毒性病理学会連盟、INHAND会費(goRENIアクセス権費用)
会誌発行費	5,180,000	3,385,786	Vol.37-1～4号（刊行経費）
PubMedCentral運営費	630,000	325,050	Vol.37-1～4号
INHAND別刷制作費	5,500,000	0	
学会ニュース発行費	420,000	470,085	2号
「新毒性病理組織学」改訂版販売手数料	50,000	127,007	販売手数料、送料
「新毒性病理組織学」改訂版販売原価	225,000	510,000	販売原価15,000円
認定専門家試験経費	1,660,600	1,494,069	会場費、バーチャルスライド費用、PCLレンタル他
スライドカンファランス費	2,300,000	2,005,124	第36回スライドカンファランス
教育セミナー費	1,320,000	1,246,481	第25回教育セミナー
ミク口問題解説費	400,000	555,067	第10回ミク口問題解説-詳細版
病理組織研修webinar費	220,000	237,600	
日中共同セミナー費	95,700	94,600	第3回日中共同セミナー
試験問題解説費	100,000	0	
広報委員会運営費	0	0	
編集委員会運営費	40,000	0	
総務委員会運営費	50,000	2,836	
教育委員会運営費	50,000	0	
資格認定委員会運営費	382,000	588,568	
国際委員会運営費	1,070,000	4,119	
会員委員会運営費	25,000	0	
選挙管理委員会運営費	0	0	
教科書策定委員会運営費	50,000	0	
その他運営費	50,000	27,478	
管理費	8,140,000	7,840,743	
理事会運営費	500,000	65,780	
事務委託費	6,800,000	7,060,405	事務委託費(国際文献社)12～11月
旅費交通費	50,000	67,690	
印刷費	100,000	13,018	
通信費	200,000	172,741	
ホームページ更新及び管理費	460,000	427,075	管理費、メンテナンス費(国際文献社)12～11月
消耗品費	30,000	34,034	
選挙関係費	0	0	
JTP学術賞副賞	250,000	218,413	JTP学術賞副賞他
租税公課	300,000	101,680	法人税等
雑費	200,000	504,016	
支払報酬	450,000	463,100	外部監査報酬2023年度分、司法書士報酬
合計	50,858,300	42,121,779	
当期収支差額	42,700	9,997,830	
前年度繰越金	106,223,105	106,223,105	
次年度繰越金	106,265,805	116,220,935	

## 貸借対照表

(2024年11月30日現在)

一般社団法人 日本毒性病理学会

(単位：円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流動資産	97,502,734	流動負債	11,281,799
郵便振替預金	54,331,648	未払金	2,770,774
普通預金	34,779,586	前受金	562,500
未収金	2,536,500	前受会費	7,923,000
貯蔵品	5,855,000	預り金	25,525
固定資産		正味財産	
特定資産	30,000,000	次年度繰越金	116,220,935
		前年度繰越金	106,223,105
		当期収支差額	9,997,830
合 計	127,502,734	合 計	127,502,734

## 財産目録

(2024年11月30日現在)

資産の部

(単位：円)

勘 定 科 目	摘 要	金 額
流動資産		
郵便振替預金	文京関口郵便局/法人	54,331,648
普通預金	三菱UFJ銀行/麹町中央支店	28,409,842
	みずほ銀行/法人	6,369,744
未収金	SBペイメント11月分、学会ニュース広告料等	2,536,500
貯蔵品	新毒性病理組織学	5,855,000
固定資産		
特定資産	教科書出版事業積立金	30,000,000
合 計		127,502,734

負債の部

勘 定 科 目	摘 要	金 額
未払金	事務委託費9-11月、goRENI費用	2,770,774
前受金	次年度会誌著者負担金、大会、スラカン参加費	562,500
前受会費	次年度以降会費	7,923,000
預り金	源泉税	25,525
合 計		11,281,799

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法を採用しております。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
教科書出版事業積立金	30,000,000	0	0	30,000,000
合計	30,000,000	0	0	30,000,000

## 附属明細書

該当する事項はございません。

# 監査報告書

2024年12月17日

一般社団法人 日本毒性病理学会  
理事長 鈴木 雅実 殿

一般社団法人 日本毒性病理学会

私たち監事は、2023年12月1日から2024年11月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

監事 鰐淵 英機

監事 中江 大